大宮神社社報

社報第五号
大宮神社
旭区大宮
三の一の三七

平成26年夏季大祭斎行

七月二十五日　金曜日
十一時　献湯神事
二十六日　土曜日
十一時　夏季大祭
神楽奉納（拝殿ご昇殿）
午後三時～九時

夏祭は夏休みの子供達で境内が賑わいます

神楽は拝殿にてお受け頂けます

夏祭は猛暑も吹き飛ばす夏の風物詩。古来農村の春・秋祭は稲の豊作に深く関わるもので祭の主流でした。それと別に中世以降に都市部において夏の疫病鎮めや暑気祓いの祭として発展したのが夏祭です。

当社では例年通り無病息災を願う献湯神事、大祭式を執り行います。神楽奉納は拝殿ご昇殿にて承り、より間近に巫女神楽をお受け頂けます。神賑行事については後日境内掲示にてお知らせします。

夏祭神饌料受付のご案内

社務所にて夏祭神饌料を承ります。拝受賜りますと、祭当日に拝殿ご昇殿にて神楽奉納、撤下品授与、奉納者名を掲示板に掲示。詳しくは社務所まで。

春日社社殿ご造営　御寄進のお願い

当社末社の春日社は春日大神・住吉大神・廣渕善直命（第四代宮司）をお祀りする三社相殿の大神です。古くよりお祀りする大神様ですが、明治十八年の大水害による社殿決壊の後は長く祭祀されず、時は降り昭和三十年五月十日に現社殿が再興されました。

しかし近年では老朽化も著しく、このたびご神徳の益々の宣揚を図るべく、新たに社殿を造営する運びとなりました。つきましては篤志者の浄財御寄進を仰ぎ、氏子崇敬者様のご奉賛を賜りたく存じます。なにとぞよろしくお願い申し上げます。

春日社（本殿東側に鎮座）

御寄進は社務所受付にて承ります。社殿竣工及び御遷座は本年秋の予定です。日時など詳細は後日境内掲示にてお知らせします。

境内だより　七夕の笹飾り

今年も七夕の笹飾りを行います。社頭にご用意した短冊にお願い事を書いて笹にお飾り下さい。七月三日から七日まで

大宮神社の神さま　④母神　神功皇后

神功皇后は応神天皇の母神で、神名は息長帯比売命です。主祭神の応神天皇（八幡神）、姫大神と共に八幡三神としてお祀りされています。

記紀によれば、第十四代仲哀天皇が九州の熊襲征討中に、妃の神功皇后は神懸りして、住吉三神より新羅征討の神託を受けます。しかし仲哀天皇は急死し、改めて「この国は皇后に宿る皇子が治めるとよい」と神託を受けた皇后は、身重の体ながら朝鮮半島に遠征し、三韓征伐を遂げます。その際、神功皇后は鎮懐石という玉子型の美しい石を腰にさらしで巻き、出産を遅らせ、凱旋後に妊娠十五か月で出産したといわれます。

後には応神天皇の異母兄である香坂王・忍熊王の反乱を鎮め、幼い応神天皇を立太子して自らは摂政として政治を執り行ったと伝えられます。

巫女的役割を成し、戦いぶりも勇猛な神功皇后。八幡神の母神としての聖母信仰も篤く、安産・子育ての神として広く信仰を集めています。

（続）

神功皇后　歌川国貞画

祈祷案内

初宮詣　七五三詣
家内安全　厄除
病気平癒
自動車祓
改築・転宅清祓
地鎮祭など各種
出張祭典
お電話でご予約下さい
☎06（6951）2196